



募集締切

7/11

Fri.

英国多文化コミュニティ 政策交流プログラム

～英国の社会統合の現状～



2025 **9/15** Mon. ▶ **9/20** Sat. 計6日間



英国

※ロンドンを拠点に、地方の自治体等へ日帰り訪問する可能性もあり

歴史的に様々な背景をもつ数多くの移民を受け入れてきた英国では、この国ならではのダイナミックな社会統合政策に基づき、行政、NPO等のそれぞれの立場から施策を展開しています。

現場の視察や関係者との意見交換等を通じて、日本の自治体等における施策の企画立案に活かすことを目的としたプログラムです。ぜひ、ご参加ください！



問い合わせ先

(一財)自治体国際化協会 多文化共生部多文化共生課

自治体国際化協会 TEL: 03-5213-1725 E-mail: tabunka@clair.or.jp

詳細・お申込みはこちら ▶

<https://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/ukprogramme.html>



プログラム概要



視察先（例）

※視察先の都合等により、変更になる場合があります。

- ・自治体等の行政機関
- ・支援団体（NGO等）
- ・大学・研究機関等
- ・博物館等



対象者

※募集人数は15人程度(最少催行人数5人)。
通訳が同行するため、英語の能力は不問です。

- ・地方公共団体の職員（都道府県・市区町村）
- ・地域国際化協会の職員
- ・市区町村国際交流協会の職員
- ・地方公共団体や地域国際化協会の推薦を受けた
NPO等民間団体・国際機関等の職員



参加費用

- ・研修参加費：無料
 - ・旅費（航空賃・交通費等）、宿泊費、食費等：自己負担
- ※地域国際化協会からの参加者（個人参加を除く）については、
地域国際化協会連絡協議会から一部の費用について助成があります。

前回（令和6年度）のプログラムについて

主な視察先

- ・中央政府・自治体
（レベリングアップ・住宅・コミュニティ省、イズリントン区）
- ・大学・研究機関（ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス）
- ・学校現場（St Saviour's Church of England Primary School）
- ・支援団体（The Big Red Kick）



ロンドンを視察

参加者の声

- ・自治体をはじめ、政府、学校、支援団体、地域のコミュニティに至るまで、様々なパートナーと連携、協働するという意識が浸透しており、社会全体で取り組んでいると感じた。
- ・英国の自治体や学校では、「Sanctuary（聖域、安全な場所）」、「平等」といった共通の認識を持って取り組んでおり、コミュニティ、行政、支援団体の意識が一貫しているのを実感した。
- ・当事者のニーズや課題を把握するため、「対話」の重要性を実感した。帰国後は、コミュニティや関係者との「対話」を意識して取り組んでいきたい。